

~操作マニュアル~

ご使用の前に、この説明書をよくお読みの上、内容を理解してからお使い下さい。 お読みになった後も、本製品の側などに保管していただいて、 いつでもご覧いただけるようにしてください。

-目次-	
------	--

1.管理者データについて		3.バックアップとファイルアップロ-	ードについて
1.管理者登録画面への入り方	••••P.04	1.自動バックアップ	•••••P.23
2.新規登録	••••P.05	2.常時バックアップ	••••P.23
3.暗証番号変更	••••P.06	3.手動バックアップ	•••••P.23
4.静脈登録	•••••P.06	4.閉店バックアップ	••••P.24
5.名前 / 権限変更	•••••P.06	5.FTPアップロード	••••P.25
6.削除	••••P.06	4.日次集計データと月次集計デー	ータの閲覧方法について
7.管理者権限別設定	••••P.07	1.日次集計データ	•••••P.26
8.全体ログ(操作履歴)	••••P.07	2.月次集計データ	•••••P.26
9.個別ログ(操作履歴)	••••P.07		
10.全体 / 個別ログ(操作履歴)の絞込み	••••P.08		
11.全体 / 個別ログ(操作履歴)の集計情報	••••P.09		
2.メダル顧客管理について			
1.メダル顧客管理画面への入り方	•••••P.10		
2.新規登録	•••••P.11		
3.ID検索	•••••P.12		
4.暗証番号検索	•••••P.12		
5.データ抽出	•••••P.13		
6.名簿編集	•••••P.14		
7.暗証番号変更	•••••P.14		
8.静脈登録	•••••P.14		
9.静脈確認	•••••P.14		
10.アテンダント(保有メダル調整)	•••••P.15		
11.預け入れ/払い出し	•••••P.15		
12.来店ポイントの調整	•••••P.16		
13.ロックされたデータの解除	•••••P.16		
14.有効期限変更	•••••P.16		
15.全体ログ(操作履歴)	•••••P.16		
16.個別ログ(操作履歴)	•••••P.16		
17.全体 / 個別ログ(操作履歴)の絞込み	••••P.17		
18.全体 / 個別ログ(操作履歴)の集計情報	•••••P.18		
19.ログ(操作履歴)データの削除	•••••P.19		
20.お客様データの削除	•••••P.19		
21.お客様一覧画面の表示幅変更	•••••P.19		
22.表示項目設定	•••••P.19		
23.表示データの更新	••••P.19		
24.有効期限一括変更	•••••P.20		
25.ログ(操作履歴)データ / お客様データの条件別削除	•••••P.21		
26.本システムに登録されたお客様データの全件削除	•••••P.22		

図書履歴 2012.04.12 初版発行 2012.06.06 第2版発行

1.管理者データについて

1.1 管理者登録画面への入り方

カウンター機で管理者登録画面へ入る場合

1.管理者の暗証番号を入力・静脈認証して管理者としてログインします。 2.[メダル顧客管理]画面から[設定メニュー]ボタンを押します。

3.[設定メニュー]から[管理者登録]ボタンを押します。

カウンター機以外で管理者登録画面へ入る場合

1.[メインメニュー]から [メダルの預け入れ / いれる] / [メダルの払い出し / だす] のいずれかのボタンを押し、 管理者の暗証番号を入力・静脈認証して管理者としてログインします。

2.[設定メニュー]から[管理者登録]ボタンを押します。

※画面の見方は、基本マニュアルの[3.2.1 管理者登録] (P.16) をご確認ください。

1.管理者データについて

※事前に「1.1 管理者登録画面への入り方」を参照して管理者画面を表示させます。

1.2 新規登録

カウンター機で登録する場合

1.[管理者追加]ボタンを押し、新たに追加する管理者の暗証番号を 1~11桁で入力します。
 2.続けて、静脈登録画面が表示されますので、登録する指を静脈認証装置へ置き、静脈データを登録します。
 3.登録が完了すると、続けて静脈確認に移ります。指を置き直して正しく照合するか確認します。

静脈の認証に失敗した場合、最大10回まで繰り返し静脈確認画面が表示されます。

静脈の確認に10回失敗するか、確認画面で[いいえ]を押すと、静脈再登録画面が表示されます。

ここで、正しく認証できない場合、繰り返し認証確認をせず、静脈を再登録する方法を推奨します。

4.管理者の名前を入力して、[登録]ボタンを押します。

5.管理者一覧画面に新たに追加した暗証番号が表示されれば仮登録が完了します。

6.管理者一覧から新たに登録した管理者を選択し、[名前入力と権限の変更]ボタンを押します。

7.新たに追加された管理者は自動的に権限[3]で登録されますので、必要に応じて権限を変更してください。

カウンター機以外で入力する場合

1.[管理者追加]ボタンを押し、新たに追加する管理者の暗証番号を 1~11桁で入力します。

2.続けて、静脈登録画面が表示されますので、登録する指を静脈認証装置へ置き、静脈データを登録します。 3.登録が完了すると、続けて静脈確認に移ります。指を置き直して正しく照合するか確認します。

静脈の認証に失敗した場合、最大10回まで繰り返し静脈確認画面が表示されます。 静脈の確認に10回失敗するか、確認画面で「いいえ」を押すと、静脈再登録画面が表示されます。

ここで、正しく認証できない場合、繰り返し認証確認をせず、静脈を再登録する方法を推奨します。

4.管理者一覧画面に新たに追加した暗証番号が表示されれば仮登録が完了します。

5.管理者一覧から新たに登録した管理者を選択し、[名前入力と権限の変更]ボタンを押します。

6.キーボードを接続するか、[ソフトキー入力]ボタンを押して、管理者の名前を入力します。

7.新たに追加された管理者は自動的に権限[3]で登録されますので、必要に応じて権限を変更してください。

※一般のお客様の暗証番号は4~11桁で登録しますので、3桁以内での登録を推奨します。 ※管理者の最大登録可能数は100人までです。

1.管理者データについて

※事前に「1.1 管理者登録画面への入り方」を参照して管理者メニューを表示させます。

1.3 暗証番号変更

1.管理者一覧から暗証番号を変更したい管理者を選択し、[暗証番号変更]ボタンを押します。 2.新しい暗証番号を1~11桁で入力して登録します。

1.4 静脈登録

1.管理者一覧から静脈を再登録したい管理者を選択し、[静脈登録]ボタンを押します。 2.静脈登録画面が表示されますので、登録する指を静脈認証装置へ置き、静脈データを登録します。

1.5 名前 / 権限変更

1.管理者一覧から名前または管理者権限を変更したい管理者を選択し、[名前入力と権限の変更]ボタンを押します。 2.名前、管理者権限を任意の値に変更し、[登録]ボタンを押します。

※権限を変更した場合、権限を変更した端末以外の端末は、プログラムを再起動する必要があります。

1.6 削除

1.管理者一覧から削除したい管理者を選択し、[削除]ボタンを押します。

※削除した管理者を元に戻すことは出来ませんのでご注意ください。

1.管理者データについて

※事前に「1.1 管理者登録画面への入り方」を参照して管理者画面を表示させます。

1.7 権限設定

1.管理者一覧から、[権限の設定変更]ボタンを押します。

2.権限[2],[3]管理者に以下の機能を実行可能させる項目にチェックを入れ、[登録]ボタンを押します。

1.管理払い出し・受入

ParadiseBank / ParadiseBank mini へ、メダルの補充、排出をする機能です。

2.管理者登録·変更

本マニュアル1で可能な全ての機能です。

3.オプション変更

店舗のハウスルール、ParadiseBankシステムの運用上の設定を変更する機能です。

4.アテンダント・保有枚数変更

お客様の保有メダルを変更可能にする機能です。

5.顧客データの編集・追加

お客様の新規登録・名簿編集・静脈再登録・暗証番号変更等を可能にする機能です。

6.ログ閲覧

ParadiseBankシステムの全体ログ、個別ログを閲覧する機能です。

7.動作チェック

ParadiseBank / ParadiseBank mini に搭載された計数機等の動作チェック、各種センサーの状況を確認する機能です。

8.顧客データ削除

お客様の個人情報データ、ログデータを削除する機能です。

全データ削除は出来ません。(権限[1]のみ)

1.8 全体ログ(操作履歴)

1.[管理者全体ログ]ボタンを押します。

1.9 個別ログ(操作履歴)

1.管理者一覧からログを確認したい管理者を選択し、[管理者個別ログ]ボタンを押します。

※管理者全体 / 個別ログを最初に開いた時に表示されるログデータは当日で絞りこまれます。

1.管理者データについて

※事前に「1.1 管理者登録画面への入り方」を参照して管理者メニューを表示させます。

1.10 全体 / 個別ログ(操作履歴)の絞込み

※事前に「1.8/1.9 全体ログ/個別ログ」を参照してログ画面を表示させます。

1.全体ログ / 個別ログを表示させ、[抽出条件]ボタンを押します。

2.絞り込みたい[期間], [顧客ID], 操作をした [端末ID], [操作種別]を指定して [抽出]ボタンを押すと、条件にあったログが表示されます。

操作種別の絞り込み可能項目

・預入	お客様がメダルを預け入れた履歴
・払出	お客様がメダルを払い出した履歴
·管理補充	無人機端末にメダルを補充した履歴
·全排出 (棚卸)	無人機端末からメダルを全排出した履歴
・アテンダント	お客様の保有メダルをアテンダント処理で増減させた履歴
·管理排出	無人機端末からメダルを排出した履歴
·強制書換	お客様の保有メダルを強制書き換えした履歴
・期限切れクリア	期限切れ処理を行った履歴
・スロット預入	スロット機能を有効にした際、スロット当選でメダルを預け入れた履歴
・スロット払出	スロット機能を有効にした際、スロット当選でメダルを払い出した履歴
・保有数クリア	無人機端末の保有メダル数をOクリアした履歴
・保有数アテンダント	無人機端末の保有メダル数をアテンダント処理で増減させた履歴
·顧客削除	お客様情報を削除した履歴
・個別ログ削除	お客様のログデータを削除した履歴
•名簿編集	お客様情報を編集した履歴
·暗証番号変更	お客様の暗証番号を変更した履歴
·静脈再登録	お客様の静脈データを再登録した履歴
・サービスメダル払出	無人機端末からサービスメダル機能を利用してサービスメダルを払い出した履歴
•来店Pt	来店ポイント機能を有効にした際、来店ポイントを付与した履歴
•来店PtSM払出1~5	来店ポイント機能を有効にした際、特定来店ポイントが貯まってサービスメダルを付与した履歴
・来店ポイント調整	来店ポイント機能を有効にした際、お客様の来店ポイントを増減させた履歴
・誕生日サービス	来店ポイント機能内、誕生日サービスを有効にした際、お客様の誕生日サービスをした履歴
・来店Pt期限切れ	来店ポイント機能を有効にし、来店ポイント期限を設定した際、お客様の来店ポイント期限切れ処理を行った履歴
・サービスデーメダル払出	サービスデー機能を有効にした際、お客様にサービスメダルを付与した履歴

1.管理者データについて

※事前に「1.1 管理者登録画面への入り方」を参照して管理者メニューを表示させます。

1.11 全体 / 個別ログ(操作履歴)の集計情報

※事前に「1.8/1.9 全体ログ/個別ログ」を参照してログ画面を表示させます。

1.全体ログ / 個別ログを表示させ、[集計情報] ボタンを押します。

2.前項の抽出機能を利用した際は、抽出した条件で集計、抽出機能を利用しなかった際は、当日の集計結果が表示されます。

集計される項目

・顧客預け入れ	回数/枚数	お客様がメダルを預け入れた集計情報
・払出	回数/枚数	お客様がメダルを払い出した集計情報
·強制書換	回数	お客様の保有メダルを強制書き換えした集計情報
・アテンダント	回数/枚数	お客様の保有メダルをアテンダント処理で増減させた集計情報
·管理補充	回数/枚数	無人機端末にメダルを補充した集計情報
·管理排出	回数/枚数	無人機端末からメダルを排出した集計情報
・スロット預入	回数/枚数	スロット機能を有効にした際、スロット当選でメダルを預け入れた集計情報
・スロット払出	回数/枚数	スロット機能を有効にした際、スロット当選でメダルを払い出した集計情報
・期限切れクリア	回数/枚数	期限切れ処理を行った集計情報
・サービスメダル払出	回数/枚数	無人機端末からサービスメダル機能を利用してサービスメダルを払い出した集計情報
・サービスデーメダル払出	回数/枚数	お客様にサービスデーメダルを付与した集計情報
来店ポイント機能を有効にした場	合のみ表示	
・ポイント上限到達	回数/枚数	特定来店ポイントが貯まってサービスメダルを付与した集計情報
・来店Pt期限切れ	回数/枚数	来店ポイント期限を設定した際、お客様の来店ポイント期限切れ処理を行った集計情報
・誕生日サービス	回数/pt数/枚数	誕生日サービスを有効にした際、お客様の誕生日サービスをした集計情報
・来店ポイント調整	回数/pt数	お客様の来店ポイントを増減させた集計情報

2.メダル顧客管理について

2.1 メダル顧客管理画面への入り方

カウンター機でメダル顧客管理画面へ入る場合

1.管理者の暗証番号を入力・静脈認証して管理者としてログインします。

カウンター機以外でメダル顧客管理画面へ入る場合

1.[メインメニュー] から [いれる] / [だす] のいずれかのボタンを押し、管理者の暗証番号を入力・静脈認証して管理者としてログインします。 2.[設定メニュー] から [メダル顧客管理] ボタンを押します。

※画面の見方は、基本マニュアルの[3.2.2 管理者登録] (P.18) をご確認ください。

2.メダル顧客管理について

※事前に「2.1 メダル顧客管理画面への入り方」を参照してメダル顧客管理画面を表示させます。

2.2 新規登録

カウンター機で登録する場合

- 1.[編集]タブ内の[新規預け入れ]ボタンを押し、新たに追加するお客様の暗証番号を 4~11桁で入力します。
 2.続けて、静脈登録画面が表示されますので、登録する指を静脈認証装置へ置き、静脈データを登録します。
 3.登録が完了すると、続けて静脈確認に移ります。指を置き直して正しく照合するか確認します。
 - 静脈の認証に失敗した場合、最大10回まで繰り返し静脈確認画面が表示されます。
 - 静脈の確認に10回失敗するか、確認画面で[いいえ]を押すと、静脈再登録画面が表示されます。
- ここで、正しく認証できない場合、繰り返し認証確認をせず、静脈を再登録する方法を推奨します。
- 4.名簿編集画面が表示されますので、必要な項目を入力して [登録] ボタンを押します。
 - すべて未入力で登録を行い、後から名簿編集を行うことも可能です。
 - [登録]ボタンを押すと、お客様がすぐにご利用頂ける状態となります。

カウンター機以外で登録する場合

キーボードを接続する必要があります。

- 1.[編集]タブ内の[新規預け入れ]ボタンを押し、新たに追加するお客様の暗証番号を4~11桁で入力します。 2.続けて、静脈登録画面が表示されますので、登録する指を静脈認証装置へ置き、静脈データを登録します。
- 3.登録が完了すると、続けて静脈確認に移ります。指を置き直して正しく照合するか確認します。
 - 静脈の認証に失敗した場合、最大10回まで繰り返し静脈確認画面が表示されます。
 - 静脈の確認に10回失敗するか、確認画面で[いいえ]を押すと、静脈最登録画面が表示されます。
 - ここで、正しく認証できない場合、繰り返し認証確認をせず、静脈を再登録する方法を推奨します。
- 4.名簿編集画面が表示されますので、必要な項目を入力して [登録] ボタンを押します。
 - すべて未入力で登録を行い、後から名簿編集を行うことも可能です。
 - [登録]ボタンを押すと、お客様がすぐにご利用頂ける状態となります。
- 5.「続けて預け入れ操作を行う」か確認画面が表示されます。そのまま預け入れ操作をしない場合は[いいえ]を選んでください。

2.メダル顧客管理について

※事前に「2.1 メダル顧客管理画面への入り方」を参照してメダル顧客管理画面を表示させます。 2.3 ID検索 ※数値のみ入力可

1.[編集]タブ内の[ID検索]ボタンを押します。

2.検索したいIDをを入力して[OK / はい]を押すと、該当するIDのお客様のみが表示されます。 完全に一致したIDのお客様のみが表示されます。

2.4 暗証番号検索 ※数値のみ入力可

1.[編集]タブ内の[暗証番号検索]ボタンを押します。

2.検索したい暗証番号を入力して[OK / はい]を押すと、該当する暗証番号のお客様のみが表示されます。

完全に一致した暗証番号のお客様のみが表示されます。

2.メダル顧客管理について

※事前に「2.1 メダル顧客管理画面への入り方」を参照してメダル顧客管理画面を表示させます。

2.5 データ抽出

1.[抽出]タブ内の以下の項目を入力 / 選択し、[抽出]ボタンを押す事でデータの抽出が行えます。

ID ※数値のみ入力可

入力した数値を含むIDのお客様を抽出できます。

・暗証番号 ※数値のみ入力可

入力した数値を含む暗証番号のお客様を抽出できます。

・名前 / フリガナ

入力した値を含む名前 / フリガナのお客様を抽出できます。

抽出対象となるお客様の苗字と名前の間にスペースを入れている場合、同様にスペースを入れて抽出する必要があります。 フリガナは、ひらがな / カタカナのどちらで入力しても検索可能です。

名前 / フリガナ で検索する場合は、名前 / フリガナが入力されているお客様のみが対象になります。

・電話番号 ※数値のみ入力可

入力した数値を含む電話番号のお客様を抽出できます。

ハイフン(-)を抜いて入力してください。

・メダル枚数 ※数値のみ入力可

左側の入力ボックスには最小枚数を、右側の入力ボックスには最大枚数を入力してお客様を抽出できます。

どちらか片方だけの入力でも抽出できます。

桁区切りのカンマ(,)等は抜いて入力してください。

・新規登録期間 ※入力の場合は YYYY/MM/DD 形式のみ入力可

新規登録を行った日を指定して抽出できます。

どちらか片方だけの入力でも抽出できます。

・有効期限期間 ※入力の場合は YYYY/MM/DD 形式のみ入力可

有効期限日(期限切れ日)を指定して抽出できます。

どちらか片方だけの入力でも抽出できます。

左側の入力ボックスには古い日付を、右側の入力ボックスには新しい日付を入力してお客様を抽出できます。

日付の右側の[▼]ボタンを押すとカレンダーが表示されます。対象となる日付をタッチ操作のみで指定することが可能です。

・期限切れ顧客のみ表示

チェックボックスヘチェックを入れると、期限切れのお客様のみを抽出できます。

・静脈未登録顧客のみ表示

チェックボックスヘチェックを入れると、静脈登録されていないお客様のみを抽出できます。

※一覧画面のすぐ下にある[条件クリア]または、[抽出]タブ内の[全条件クリア]ボタンを押すと、指定した抽出条件をクリアすることが出来ます。

2.メダル顧客管理について

※事前に「2.1 メダル顧客管理画面への入り方」を参照してメダル顧客管理画面を表示させます。

2.6 名簿編集

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から暗証番号を変更したいお客様を選択し、[名簿編集]ボタンを押します。
 2.修正したい箇所を入力し、登録ボタンを押します。
 氏名を入力して、氏名入力欄以外の項目ヘカーソルをあてるとフリガナが自動的に入力されます。
 フリガナの自動入力はキーボードからの入力のみ対応。
 郵便番号を入力して[住所変更]ボタンを押すと、内部辞書を参照して住所が自動的に入力されます。

2.7 暗証番号変更

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から暗証番号を変更したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[暗証番号変更]ボタンを押します。
 2.新しい暗証番号を 4~11桁で入力して登録します。
 ※同一暗証番号登録可能人数設定で指定されている可能数以上の登録は出来ません。

2.8 静脈登録

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から静脈を再登録したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[静脈登録]ボタンを押します。 2.静脈登録画面が表示されますので、登録する指を静脈認証装置へ置き、静脈データを登録します。

2.9 静脈確認

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から静脈を確認したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[静脈確認]ボタンを押します。 2.静脈認証画面が表示されますので、認証確認する指を静脈認証装置へ置き、確認します。

2.メダル顧客管理について

※事前に「2.1 メダル顧客管理画面への入り方」を参照してメダル顧客管理画面を表示させます。

2.10 アテンダント(保有メダル調整)

アテンダントでお客様のメダル保有枚数を増やす場合

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から静脈を確認したいお客様を選択し、[編集] タブ内の[プラスアテンダント] ボタンを押します。 2.増やす枚数を入力し、「 OK / はい] を押して変更します。

アテンダントでお客様のメダル保有枚数を減らす場合

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から静脈を確認したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[マイナスアテンダント]ボタンを押します。 2.減らす枚数を入力し、[OK / はい]を押して変更します。

いずれの場合も、変更枚数確認画面表示後、アテンダント理由を入力する画面が表示されます。必要に応じて内容を入力してください。 ※[アテンダント時の認証]設定を[有り]にしている場合、[アテンダント]ボタンを押した後、静脈認証画面が表示されます。

お客様の静脈を認証し、認証に成功すると枚数入力画面へ移ります。

2.11 預け入れ / 払い出し

※お客様の保有枚数を変更する結果としてはアテンダントと同じになりますが、ログに保存される内容が[預け入れ]or[払い出し]と記録されます。 カウンター機で操作する場合

預け入れを行う場合

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から静脈を確認したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[預け入れ]ボタンを押します。

2.お客様の静脈認証確認を行います。

3.増やす枚数を入力し、[OK / はい]を押して変更します。

払い出しを行う場合

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から静脈を確認したいお客様を選択し、[編集] タブ内の[払い出し] ボタンを押します。

2.お客様の静脈認証確認を行います。

3.減らす枚数を入力し、[OK / はい]を押して変更します。

カウンター機以外で入力する場合

預け入れを行う場合

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から静脈を確認したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[預け入れ]ボタンを押します。 2.お客様の静脈認証確認を行います。

3.実際にメダル投入ロヘメダルを投入し、メダルを預け入れます。

払い出しを行う場合

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から静脈を確認したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[預け入れ]ボタンを押します。

2.お客様の静脈認証確認を行います。

3.払い出す枚数を指定し、[OK / はい]を押すとメダル払出口からメダルが払い出されます。

2.メダル顧客管理について

※事前に「2.1 メダル顧客管理画面への入り方」を参照してメダル顧客管理画面を表示させます。

2.12 来店ポイントの調整

※来店ポイント機能が有効になっている場合のみ可能な操作です。

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から静脈を確認したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[来店pt処理]ボタンを押します。 2.ポイントを増減する数値を入力し、[OK / はい]を押して変更します。

2.13 ロックされたデータの解除

※対象のお客様データが存在し、有効期限前、保有枚数1枚以上でメダルの払出 / 預け入れが出来ない際に使用します。 ※対象のお客様データで [預け入れ] or [払い出し] or [アテンダント]を行う際 「その暗証番号はロックされています。お店の人をよんでね。」のメッセージが表示されます。

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から静脈を確認したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[ロック解除]ボタンを押します。

2.14 有効期限変更 ※スラッシュ(/)無しのYYYYMMDD 形式のみ入力可

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面から有効期限を変更したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[個別期限]ボタンを押します。
 2.預かり期限項目に変更したい日付を入力します。
 3.来店ポイントを有効にしている場合、初回来店ポイントを変更することで、来店ポイントの有効期限を延長することも可能です。
 ※メダルの有効期限は期限切れとなる日を指定。来店ポイントの有効期限は期限切れとなる日ではないのでご注意ください。
 ※[預かり期限を無期限にする]にチェックを入れると、対象のお客様のみ有効期限が無期限となります。
 ※[預かり期限を無期限にする]にチェックを入れても、来店ポイントの有効期限は無期限となりません。

2.15 全体ログ(操作履歴)

1.[全体ログ]ボタンを押します。

2.16 個別ログ(操作履歴)

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面からログを確認したいお客様を選択し、[個別ログ]ボタンを押します。 ※全体を最初に開いた時に表示されるログデータは当日で絞りこまれます。個別ログは過去すべてのログデータが表示されます。

2.メダル顧客管理について

※事前に「2.1 メダル顧客管理画面への入り方」を参照してメダル顧客管理画面を表示させます。

2.17 全体 / 個別ログ(操作履歴)の絞込み

※事前に「2.15/2.16 全体ログ/個別ログ」を参照してログ画面を表示させます。

1.全体ログ / 個別ログを表示させ、[抽出条件] ボタンを押します。

2.絞り込みたい[期間], [顧客ID], 操作をした [端末ID], [操作種別]を指定して [抽出]ボタンを押すと、条件にあったログが表示されます。

操作種別の絞り込み可能項目

・預入	お客様がメダルを預け入れた履歴
・払出	お客様がメダルを払い出した履歴
•管理補充	無人機端末にメダルを補充した履歴
•全排出(棚卸)	無人機端末からメダルを全排出した履歴
・アテンダント	お客様の保有メダルをアテンダント処理で増減させた履歴
·管理排出	無人機端末からメダルを排出した履歴
·強制書換	お客様の保有メダルを強制書き換えした履歴
・期限切れクリア	期限切れ処理を行った履歴
・スロット預入	スロット機能を有効にした際、スロット当選でメダルを預け入れた履歴
・スロット払出	スロット機能を有効にした際、スロット当選でメダルを払い出した履歴
・保有数クリア	無人機端末の保有メダル数をOクリアした履歴
・保有数アテンダント	無人機端末の保有メダル数をアテンダント処理で増減させた履歴
·顧客削除	お客様情報を削除した履歴
・個別ログ削除	お客様のログデータを削除した履歴
・名簿編集	お客様情報を編集した履歴
·暗証番号変更	お客様の暗証番号を変更した履歴
·静脈再登録	お客様の静脈データを再登録した履歴
・サービスメダル払出	無人機端末からサービスメダル機能を利用してサービスメダルを払い出した履歴
・来店Pt	来店ポイント機能を有効にした際、来店ポイントを付与した履歴
・来店PtSM払出1~5	来店ポイント機能を有効にした際、特定来店ポイントが貯まってサービスメダルを付与した履歴
・来店ポイント調整	来店ポイント機能を有効にした際、お客様の来店ポイントを増減させた履歴
・誕生日サービス	来店ポイント機能内、誕生日サービスを有効にした際、お客様の誕生日サービスをした履歴
・来店Pt期限切れ	来店ポイント機能を有効にし、来店ポイント期限を設定した際、お客様の来店ポイント期限切れ処理を行った履歴
・サービスデーメダル払出	サービスデー機能を有効にした際、お客様にサービスメダルを付与した履歴

2.メダル顧客管理について

※事前に「2.1 メダル顧客管理画面への入り方」を参照してメダル顧客管理画面を表示させます。

2.18 全体 / 個別ログ(操作履歴)の集計情報

※事前に「2.15/2.16 全体ログ/個別ログ」を参照してログ画面を表示させます。

1.全体ログ / 個別ログを表示させ、[集計情報]ボタンを押します。

2.前項の抽出機能を利用した際は、抽出した条件で集計、抽出機能を利用しなかった際は、当日の集計結果が表示されます。

集計される項目

・顧客預け入れ	回数/枚数	お客様がメダルを預け入れた集計情報
・払出	回数/枚数	お客様がメダルを払い出した集計情報
·強制書換	回数	お客様の保有メダルを強制書き換えした集計情報
・アテンダント	回数/枚数	お客様の保有メダルをアテンダント処理で増減させた集計情報
·管理補充	回数/枚数	無人機端末にメダルを補充した集計情報
·管理排出	回数/枚数	無人機端末からメダルを排出した集計情報
・スロット預入	回数/枚数	スロット機能を有効にした際、スロット当選でメダルを預け入れた集計情報
・スロット払出	回数/枚数	スロット機能を有効にした際、スロット当選でメダルを払い出した集計情報
・期限切れクリア	回数/枚数	期限切れ処理を行った集計情報
・サービスメダル払出	回数/枚数	無人機端末からサービスメダル機能を利用してサービスメダルを払い出した集計情報
・サービスデーメダル払出	回数/枚数	お客様にサービスデーメダルを付与した集計情報
来店ポイント機能を有効にした場	合のみ表示	
・ポイント上限到達	回数/枚数	特定来店ポイントが貯まってサービスメダルを付与した集計情報
・来店Pt期限切れ	回数/枚数	来店ポイント期限を設定した際、お客様の来店ポイント期限切れ処理を行った集計情報
・誕生日サービス	回数/pt数/枚数	誕生日サービスを有効にした際、お客様の誕生日サービスをした集計情報
・来店ポイント調整	回数/pt数	お客様の来店ポイントを増減させた集計情報

2.メダル顧客管理について

※事前に「2.1 メダル顧客管理画面への入り方」を参照してメダル顧客管理画面を表示させます。

2.19 ログ(操作履歴)データの削除

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面からログデータを削除したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[個別ログ削除]ボタンを押します。
 2.削除確認画面が表示されますので、[OK / はい]を押すと対象のお客様のログデータが削除されます。
 ※この操作は元に戻すことができませんのでご注意ください。

2.20 お客様データの削除

メダル顧客管理画面の上部、一覧画面からデータを削除したいお客様を選択し、[編集]タブ内の[名簿より削除]ボタンを押します。
 削除確認画面が表示されますので、[OK / はい]を押すと対象のお客様のデータが削除されます。
 ※この操作は元に戻すことができませんのでご注意ください。

2.21 お客様一覧画面の表示幅変更

1.メダル顧客管理画面の上部、一覧画面で表示幅を変更したい項目の最上部、項目名の右側の区切り線を左右へドラッグして任意の幅に変更します。 2.一覧画面のすぐ下にある、[表の幅を保存する]ボタンを押すと変更した幅で保存されます。

2.22 表示項目設定

1.[表示項目設定]ボタンを押します。

2.以下の項目から、表示させたい項目にチェックを入れて[登録]ボタンを押します。

·名前	・郵便番号	・期限切れ
・フリガナ	・住所	・静脈データ
・生年月日	·保有枚数	•来店pt <mark>※</mark>
•性別	•利用回数	•来店pt初回取得日 <mark>※</mark>
•職業	·最終利用日	※来店ポイント機能を有効にしている場合
•E-mail	·有効期限日	
·電話番号	·初回登録日	

2.23 表示データの更新

1.[再読込み]ボタンを押します。

2.メダル顧客管理について

※このページの操作 [2.24 有効期限ー括変更]は、オプション画面から操作を行います。

カウンター機でオプション画面へ入る場合

1.管理者の暗証番号を入力・静脈認証して管理者としてログインします。

2.[メダル顧客管理]画面から[設定メニュー]ボタンを押します。

3.[設定メニュー]から[オプション]ボタンを押します。

カウンター機以外でオプション画面へ入る場合

1.[メインメニュー]から [メダルの預け入れ / いれる] / [メダルの払い出し / だす] のいずれかのボタンを押し、 管理者の暗証番号を入力・静脈認証して管理者としてログインします。 2.[設定メニュー]から [オプション]ボタンを押します。

※画面の見方は、基本マニュアルの[3.2.5 オプション設定(初期設定)](P.28)をご確認ください。

2.24 有効期限一括変更

※この操作は、店舗リニューアル等で長期間店休状態が続いた時等に行います。

1.[預かり期限延長処理]ボタンを押します。

2.一括で延長したい日数を入力し、[実行]ボタンを押します。

※日付の指定にマイナス(-)を指定して期限を一括で短くすることも可能です。

2.メダル顧客管理について

※このページの操作 [2.25 ログデータ / お客様データの条件別削除]は、オプション画面から操作を行います。

2.25 ログデータ / お客様データの条件別削除

※この操作は、メダル保有枚数が0枚のお客様のみを対象とした操作です。

1.[データ整理] ボタンを押します。

メダル保有枚数が0枚で、[ここを任意日数]日以上利用のない顧客のデータとログもしくはログのみを削除します

1.日付を指定し、顧客データ・ログデータの両方を削除する場合は [顧客データとログの削除実行] ボタンを押します。

2.ログのみ削除する場合は[ログのみ削除実行]ボタンを押します。

3.確認の為、管理者の暗証番号・静脈認証画面が表示されますので、実行する場合は、管理者の暗証番号入力・静脈認証を行います。 メダル保有枚数が0枚の顧客らログのみすべて削除します。

1. [ログのみ削除実行]ボタンを押します。

2.確認の為、管理者の暗証番号・静脈認証画面が表示されますので、実行する場合は、管理者の暗証番号入力・静脈認証を行います。 名簿上にない顧客ログの削除

※メダル顧客管理から[2.20 お客様データの削除]を行った場合、名簿からは削除されますが、内部的にはデータが残っている状態です。

1. [名簿上にない顧客ログの削除]ボタンを押します。

2.確認の為、管理者の暗証番号・静脈認証画面が表示されますので、実行する場合は、管理者の暗証番号入力・静脈認証を行います。 ※この操作は元に戻すことができませんのでご注意ください。

2.メダル顧客管理について

※このページの操作[2.26 本システムに登録されたお客様データの全件削除]は、各種操作画面から操作を行います。

カウンター機で各種操作画面へ入る場合

1.管理者の暗証番号を入力・静脈認証して管理者としてログインします。

2.[メダル顧客管理]画面から[設定メニュー]ボタンを押します。

3.[設定メニュー]から[各種操作]ボタンを押します。

カウンター機以外で各種操作画面へ入る場合

1.[メインメニュー]から[メダルの預け入れ / いれる] / [メダルの払い出し / だす] のいずれかのボタンを押し、

管理者の暗証番号を入力・静脈認証して管理者としてログインします。

2.[設定メニュー]から[各種操作]ボタンを押します。

※画面の見方は、基本マニュアルの[3.3.4 各種操作] (P.41) をご確認ください。

2.26 本システムに登録されたお客様データの全件削除

※この操作は、本機を店舗間移動等で移設した際、内部データをクリアにする目的で行います。

1.[前データ削除]ボタンを押します。

2.確認の為、管理者の暗証番号・静脈認証画面が表示されますので、実行する場合は、管理者の暗証番号入力・静脈認証を行います。 ※この操作は元に戻すことができませんのでご注意ください。 3.バックアップとファイルアップロードについて

バックアップ処理によって生成されるファイルは、大きく分けて3つに分類されます。それぞれ用途、復旧方法が異なります。

- A 自動 / 常時 / 閉店バックアップにより生成されるバックアップファイル 復元可
- B 手動バックアップにより生成されるメインデータベースのコピーファイル 復元可

C 閉店バックアップ時に同時生成されるエクセル等で閲覧できる顧客データ 復元不可 ※復旧は、データ復旧マニュアルのをご確認ください。

3.1 自動バックアップ

本システムのお客様情報、設定情報すべてを定期的にバックアップする機能です。

自動バックアップ機能を有効にするには、以下の設定が必要です。

・[システム設定]内、[バックアップ先]の指定

・[システム設定]内、[データベース同期先]の指定

- ・[システム設定]内、[差分バックアップ間隔]の指定
- ※上記設定については [基本マニュアル]のP.35~P.37 [3.2.7 システム設定]を参照してください。

バックアップ処理は本システムを一切操作しなくても[差分バックアップ間隔]にて指定した時間で定期的に行われます。 以下の操作を行うことで、自動バックアップ処理を強制的に行うことが出来ます。

・プログラムを再起動する

1.[管理者(設定)メニュー]から[各種操作]を選択、[プログラムの終了]を選択し、Windows画面を表示させます。

2.windows デスクトップからパラダイスバンクのショートカットをダブルクリックします。

・各種操作から自動バックアップを行う

1.[管理者(設定)メニュー]から[各種操作]を選択、[自動バックアップ]を選択、[バックアップ実行]ボタンを押します。 バックアップファイルは[データベース同期先]で指定された端末の[バックアップ先]へ保存されます。

3.2 常時バックアップ

本システムでお客様情報、設定情報に変更が有る度にバックアップする機能です。 3.1の自動バックアップ設定が行われている場合、常時バックアップ機能は自動的に有効となります。 バックアップファイルは[データベース同期先]で指定された端末の[バックアップ先]へ保存されます。

3.バックアップとファイルアップロードについて

3.3 手動バックアップ

本システムのお客様情報、設定情報すべてをバックアップする機能です。

1.[管理者(設定)メニュー]から[各種操作]を選択、[データのバックアップ]を選択し、[バックアップ実行]ボタンを押します。

3.4 閉店バックアップ

本システムのお客様情報、設定情報すべてを閉店時にバックアップする機能です。

閉店バックアップ機能を有効にするには、以下の設定が必要です。

・[システム設定]内、[データベース同期先]の指定

・[システム設定]内、[USBメモリパス]の指定

・[システム設定]内、[ZipFile PW]の指定 特殊管理者のみ設定可。原則的に変更等は行えません。

また、この処理は[データベース同期先]に指定された端末だけが実行します。

バックアップが行われるタイミングは、[各種操作]から[電源を切る]を実行した際に処理されます。

以下の操作を行うことで、自動バックアップ処理を強制的に行うことが出来ます。

・プログラムを再起動する

1.[管理者(設定)メニュー]から[各種操作]を選択、[プログラムの終了]を選択し、Windows画面を表示させます。

2.windows デスクトップからパラダイスバンクのショートカットをダブルクリックします。

・各種操作から自動バックアップを行う

1.[管理者(設定)メニュー]から[各種操作]を選択、[外部バックアップ]を選択し、日付を指定して[バックアップ実行]ボタンを押します。 バックアップファイルは[USBメモリパス]で指定されたフォルダへZip圧縮を行います。 Zipファイルの解凍には「ZipFile DW」で指定されたパスロードが必要です

Zipファイルの解凍には[ZipFile PW]で指定されたパスワードが必要です。

3.バックアップとファイルアップロードについて

3.5 FTPアップロード

本システムの日次集計データ、月次集計データを指定されたFTPサーバーにアップロードする機能です。

アップロードにはインターネット接続環境が必須条件となります。

アップロードが行われるタイミング

・プログラム起動時

・「管理者メニュー]の「各種操作]から「データ集計 FTPアップロード]を実行、日付を指定し「実行]ボタンを押した際 アップロード可能なデータ

● 「アップロード日付】

〇 [新規登録件数]

〇 [期限切れ件数]

〇 [期限切れ枚数]

日次集計データ

月次集計データ

●「店コード]

〇 「預り件数]

〇 [預り枚数]

〇 [払出件数]

〇 [払出枚数]

アテンダント集計

ファイル名:member list(店コード)YYYYMMDD.txファイル名:month list(店コード)YYYYMMDD.txt

- ●「店コード]
- 「アップロード日付】
- O [顧客ID]
- [暗証番号]
- 〇 [生年月日]
- 〇 [預払枚数]
- 〇 [最終利用日]
- 〇 「有効期限日]
- 「来店ポイント]※
- [来店ポイント初回取得日]

 ※ 〇 [預払件数] ※来店ポイント機能を有効にしている場合 O [預払差枚数]
 - - O [アテンダント件数]
 - 〇 [アテンダント差枚数]

※●は強制出力、〇はアップロード設定で出力の可否が可能です。

FTPアップロード機能を有効にするには、以下の設定が必要となります。

- 「アップロード設定]内、「FTP Server]の指定
- ・[アップロード設定]内、[Uploadパス]の指定
- 「アップロード設定」内、「FTP ID」の指定
- 「アップロード設定]内、[FTP PW]の指定
- 「システム設定〕内、「店Code〕の指定

FTPアップロード機能の設定変更は特殊管理者のみ可。原則的に変更等は行えません。

- O [アテンダント件数]
- O [アテンダント差枚数]

○「管理者/顧客ID]

- O [プラスアテンダント件数]
- O [プラスアテンダント差枚数]
- [マイナスアテンダント件数]
- 〇 [マイナスアテンダント差枚数]
- ※アテンダント集計は月次集計データに含まれます。
- ※月次集計データは月末のみ生成、アップロードされます。

4.日次集計データと月次集計データの閲覧方法について

※日次集計データは毎日出力、月次集計データは月に一度指定された日に出力されます。 ※データの閲覧には事前に設定されたパスワードが必要です。

4.1 日次集計データの閲覧方法

[システム設定]内、[閉店バックアップ先]の右側にある[指定フォルダを開く]ボタンを押します。 Bank.zipファイルをUSBメモリ等に保存し、Excelインストール済みのPCで展開します。 展開されたファイルをエクセルでテキスト形式で開きます。 暗証番号列を文字列に指定して開きます。

4.1 月次集計データの閲覧方法

[システム設定]内、[常時バックアップ先]の右側にある[指定フォルダを開く]ボタンを押します。 BankYYMMDD.zipファイルをUSBメモリ等に保存し、Excelインストール済みのPCで展開します。 展開されたファイルをエクセルでテキスト形式で開きます。